

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	活動内容に応じてグループ活動と個別活動の時間帯を調整し、同時に室内に滞在する人数が過密にならないよう配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	急な欠勤が発生した場合でも対応できるよう、複数名の職員が各業務を担当できるようにしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	室内の動線を広めに確保し、児童がぶつかりにくいレイアウトを工夫している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	0	個別支援計画の見直し時には、担当職員だけでなく他の職員からも意見を募り、多角的な視点で検討している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	自由記述欄の意見については、個別に保護者へフォローを行い、必要に応じて支援内容に反映している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	年度ごとに実施した自己評価の結果を、事業所だよりやホームページに掲載し、保護者へ分かりやすく公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	外部評価の指摘事項について、改善の進捗を「見える化」し、職員全員が把握できる仕組みを整える。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	0	事業所内研修を定期的実施し、支援方法や障害特性に関する知識を職員全体で共有している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	アセスメント結果をもとに、児童の特性や家庭の状況に応じた個別の放課後等デイサービス計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	新たな標準化ツールの導入を検討し、より幅広い視点から児童の適応行動を評価できるようにする。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	活動案を出す際には、児童のアセスメント結果や日々の記録を参考に

					し、個々のニーズに応じた内容となるよう工夫している。	
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	児童の反応や参加状況を振り返り、人気のある活動と新しい活動をバランスよく組み合わせている。	
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	児童の特性や体調に合わせて、活動量や難易度を柔軟に調整している	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	アセスメントに基づき、個別活動と集団活動を目的に応じて組み合わせた放課後等デイサービス計画を作成している。	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	朝礼や支援前ミーティングにおいて、利用児童の当日の状況や留意点を共有するとともに、担当や配置を明確にしている。また、急な変更があった場合にも柔軟に対応できるよう、情報共有の徹底を図っている。	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	支援終了後には職員間で打合せを行い、その日の支援内容について振り返りを実施し、気付いた点を共有している。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	日々の支援について記録を作成し、支援内容や利用児童の様子を把握するとともに、支援の検証・改善につなげている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	定期的にモニタリングを実施し、利用児童の状況や支援の達成度を確認したうえで、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	0	自立支援や日常生活の充実、創作活動、地域交流等の視点を取り入れ、利用児童の特性や発達段階に応じて活動内容を組み合わせている。また、個別支援計画に沿って目的を明確にしながら支援を行っている。
関係機関や保護者と	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	日々の支援に直接関わっている職員や児童発達支援管理責任者が参加し、具体的な支援状況や課題について適切に情報提供できるようにしている。また、事前に情報整理を行い、会議での共有内容を明確にしている。

	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	下校時刻や行事予定については事前に確認し、送迎時に必要な情報を共有している。また、トラブル発生時には速やかに関係機関へ連絡するよう努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	現在、医療的ケアが必要な子どもを受け入れておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	保護者の同意を得たうえで、保育所や児童発達支援事業所等から発達状況や支援内容の情報提供を受け、支援に活かしている。また、必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、継続した支援が行えるよう配慮している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	0	支援記録や個別支援計画の要点を整理し、保護者の同意を得て移行先事業所に伝えるようにしている。また、移行先との連絡手段を確保し、必要な場合に随時情報を補足している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	助言や研修で得た情報は、職員間で共有し、支援方針の改善に活かせるよう工夫している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	現状では、放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会は十分に確保されていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	参加できる職員が情報を持ち帰り、必要な内容を職員間で共有している。また、会議で得られた情報や事例を参考に、支援方針の改善に活かすよう努めている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	支援記録や日々の様子をもとに、保護者に具体的な情報を提供している。また、保護者からの意見や家庭での様子も聞き取り、支援内容に反映するよう努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	0	保護者へのペアレント・トレーニング等の支援は、保護者から要望があった場合に実施している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時には書面と口頭の両方で説明を行い、保護者の理解度を確認しながら疑問点に応じて具体例を挙げて説明している。また、必要に応じて説明内容を文書で補足し、契約後も保護者が確認できるよう配慮している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	相談内容に応じて、日々の支援記録や児童の状況を踏まえた具体的な助言を行っている。また、保護者が安心して相談できるよう、面談や電話、連絡帳など複

					数の方法で対応している。相談後には職員間で情報共有を行い、支援に反映できるよう努めている。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	保護者同士の交流や情報共有の重要性を意識し、個別相談や面談を通じて保護者の声を丁寧に受け止めている。また、希望があれば柔軟に対応できる体制を整えている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情対応の窓口や手順を明確にしておき、保護者や子どもに周知している。また、苦情内容は職員間で共有し、支援改善やサービス向上につなげるよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	定期的な会報は発行していないが、ブログ等を通じて日々の活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報については十分注意しており、書類は鍵付きキャビネットで保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	連絡帳やメール、電話等、保護者の希望に応じた方法で情報を伝え、理解を確認している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	0	現状では、事業所の行事に地域住民を招待する機会は限定的だが、地域に開かれた事業運営を意識して活動している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員および保護者に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	非常災害の発生に備え、定められた年2回の避難・救出訓練を実施するとともに、状況に応じて必要な訓練を随時行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	虐待防止のため、職員研修の機会を確保し、日常的な対応や注意点について指導・共有を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	身体拘束に関する同意書は契約時に保護者と交わしており、事前に内容を十分に説明して理解を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	食物アレルギーのある子どもについては、医師の指示書に基づき、個別に安全な対応を行っている。

					アセスメントの際、保護者に対して丁寧な聞き取りを行い、十分に配慮して情報を収集している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で職員に共有している。